

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	ドイツ語2	1	清水 威能子	
平成25年度以前	ドイツ語Ⅱa	1		
教職				教職
授業の到達目標及びテーマ 現代の国際化した社会に対応するためには、世界の多様な価値観や考え方を学ぶ必要があります。また外国語でのコミュニケーション能力や、情報活用能力を養うことにより、将来の選択肢が広がることでしょう。この授業は、そのような実用的なドイツ語の運用能力(ドイツ語技能検定試験5級程度の語学力)の修得を目標とします。 またドイツ語圏の国(ドイツ、オーストリア、スイスなど)は、サッカー強国として知られていますが、そこには多様な歴史と文化をもつ都市(ベルリン、ミュンヘン、ウィーン、ザルツブルク、バーゼル、チューリヒなど)があります。ですから言語だけではなく、ドイツ語圏の都市、歴史、文化、社会も学び、国際的な視野を広げることも目指します。				言語
授業の概要 ドイツ語の既習文法を復習し、引き続きドイツ語の基礎的な文法、基本的な表現を学びます。その後、会話練習や読解練習などの実践的な応用練習を行います。さらに映画などの映像や音楽を通して、ドイツ語圏の国について幅広い知識を獲得し、日本との比較を行います。				共通
授業計画 第1回:ガイダンス、1～3課の復習と会話練習(1) 第2回:1～3課の復習と会話練習(2) 第3回:1～3課の復習と会話練習(3) 第4回:3課 読解練習、ウィーンの歴史と文化 第5回:4課 冠詞類 第6回:4課 人称代名詞 第7回:4課 買い物に関する表現、読解練習、ハンブルクの歴史と文化 第8回:5課 前置詞 第9回:5課 前置詞の応用練習、道案内の表現 第10回:中間試験、ドイツの歴史を学ぶ 第11回:5課 読解練習、バーゼルの歴史と文化 第12回:6課 話法の助動詞 第13回:6課 従属の接続詞と分離動詞 第14回:6課 読解練習、ベルリンの歴史と文化 第15回:これまでの復習と補足 定期試験				専門基礎
テキスト 『ブーメラン・エルエー』、小野寿美子 他、朝日出版社				法律一般
参考書・参考資料等 独和辞典も必要です。				政治行政
学生に対する評価 授業時の課題達成度(40%)、中間試験(30%)、期末試験(30%)により総合的に判断します。				経営法務
				スポーツ福祉
				演習
				25年度以前
				言語系科目